



マイクロ  
フィルム  
番号  
編

一六民法

大政類典第二編第三百三十卷索引

民法一

婚姻

- 0447 一 華族平民互ニ婚姻ヲ許ス 大威 六年三月廿
- 0448 一 婚姻養子女双方ノ戸籍ニ登記セサル内 大威 六年三月廿
- 其効ナキモノトス 日法
- 0452 一 妻妾其筋ハ届出入籍セサル者ハ妻妾ト 六年三月廿
- 公認セズ 内務
- 0455 一 婚姻離婚婚養子女等双方ノ戸籍ニ登記シ 六年三月廿
- タル日ヨリ其効アルモノトス 全上
- 0457 一 同上戸籍上ニ登記セサル者ト雖モ親戚 六年三月廿
- 近隣之ヲ證シ裁判官其實アリト認ル者 内務
- ハ夫婦若クハ養父子ヲ以テ論ス
- 0460 一 妻離縁或ハ死後妻ヲ以正妻ト為ス 六年三月廿
- ス 日法
- 0461 一 嫂離縁ノ後先夫ノ弟ニ再婚ヲ許ス 六年三月廿
- 0462 一 養子亡妻ノ姉妹ヲ他ノ養女ト為シ娶ル 六年三月廿
- ヲ許ス 大威 六年三月廿
- 附華族松平直静ノ例
- 0466 一 兄ノ妻タリシ者其伯父及弟ト結婚ヲ許 六年三月廿
- ス 内務
- 附西家ノ子女結婚分家セシ者苗氏ハ  
男子ニ從フ
- 0475 一 前西條許否ノ相違ハ男女ノ差別ニ因リ 六年三月廿
- 同視スハカラサル者トス 全上
- 0480 一 子婦女婿ノ兄弟姉妹ハ其子女ノ父母ト 六年三月廿

(マイクロ  
フィルム  
番号)

五九八

結婚ヲ許サス

- 0481 一 家婦再縁ヲ許ス但一旦生家へ復歸ノ上 六年三月廿
- 婚嫁セシムニ條 二條
- 0485 一 夫死亡又ハ離縁ヲ受シ日ヨリ三百日ヲ 七年三月廿
- 過サレハ再入夫ヲ許サス但遺胎ノ徵ナ 内務
- キモノ此限ニアラス
- 0487 一 血統從弟ニシテ家系上兄妹ニ當ル者 六年三月廿
- 且他家ノ養女ト為シ結婚ヲ許ス 一 點
- 0489 一 義姉弟義兄妹ニ當ル者同上 七年三月廿
- 0490 一 堂上華族戸籍上實兄妹ニ當ル者結婚ヲ 九年三月廿
- 許ス 内務
- 0493 一 女子ノミニテ他ニ血統ノ子女ナキモ 六年三月廿
- ノ事情ニ依リ該女ヲ他家へ婚嫁セシム 内務
- ルヲ許ス
- 0494 一 前妻所生ノ男子ト後妻提携ノ女子ト結 九年三月廿
- 婚ヲ許ス 四條
- 0496 一 夫故ニ離縁ヲ拒ム者其婦出訴ヲ許ス 六年三月廿
- 離婚 七年三月廿
- 0498 一 夫家ヲ出テ二年踪跡知レズ或ハ懲後 七年三月廿
- 一年以上ノ刑ニ處セラル、時其妻離婚ヲ 司法
- 訴ルヲ許ス
- 0505 一 夫家ヲ出テ二十四月ヲ踰ヘ踪跡知レサ 七年三月廿
- ル時其妻離婚或ハ再嫁ヲ許ス 二條
- 0507 一 夫逃亡其妻活計ニ困ム者十月ヲ踰工離 七年三月廿
- 婚ヲ許ス 全上
- 0511 一 逃亡及懲復限内夫婦離縁並養子戸主ト 六年三月廿
- ナリ放蕩ノ者離婚ノ件 大威 上

マイクロ  
ロマ番号

0514 全上 一 當主養子家女ノ妻ト不縁ノ時實家ニ帰嫁 七年八月廿日 三十四  
ルカ或ハ妻ヲ他ニ嫁スルカ熟議ニ出シ  
ハ之ヲ許ス

0516 全上 一 養子家女ノ妻ヲ離縁スルハ協議ニ任ス 七年八月廿日 二十五  
ト雖モ之ヲ養姉妹ト為スヲ許サス

0518 全上 一 全上離婚ノ妻再嫁及ヒ親屬ニ相應ノ者 七年八月廿日 二十六  
ナキ時他人ヲ相續人ト為スヲ許ス

0523 全上 一 養子家女ノ妻ヲ離縁スルニ犯罪ノ跡アリ 七年八月廿日 二十七  
ヲサシハ親族協議請願セシムニ條

0526 全上 一 不孝犯姦等懲役一年以上ノ刑ヲ受ル婦 七年八月廿日 二十八  
妻ハ直ニ離婚ヲ許ス

0527 全上 一 實家親戚ナキ婦妻離婚ノ上先夫ノ家ニ 七年八月廿日 二十九  
附籍シ或ハ他家ニ行ク協議ニ任セ引受

0530 粟候 一 婦妻離別ノ節長男ヲ携帶スルヲ許サス 七年八月廿日 三十  
但疾病等ニテ相續人ニ立テサル者ハ之  
ヲ許ス

0532 全上 一 逃亡及失踪ノ婦妻ヲ離婚スルノ手續 七年八月廿日 三十一  
條ニ依リ

0536 青丘堂 四年八月 一 華族青山幸匡廣幡忠禮ノ娘ヲ娶ル 七年八月廿日 三十一  
0537 蓮傳社 七年八月廿日 一 同七條信祖娘愛宕社務上園實久ニ嫁ス 七年八月廿日 三十三  
0538 蓮明 七年八月廿日 一 同堀直明養大叔母東京府士族松平要人 七年八月廿日 三十四  
ニ嫁ス

0539 粟告 一 同 一 柳米徳養叔母錦磨縣農斯波斯氏 七年八月廿日 三十五  
ニ嫁ス

0540 粟候 一 同堀直明養姪實家ニ復籍 七年八月廿日 三十六  
外上ノ 布告 一 外國人民ト婚姻條規 七年八月廿日 三十七  
結婚 布告 布告 布告

0542 結婚 布告 布告 布告

マイクロ  
ロマ番号

0547 粟候 一 内外人民結婚管轄廳ヨリ直ニ正院ニ伺 七年八月廿日 三十八  
出許可ヲ請ハシム

0549 全上 一 妾ノ名義ヲ以テ外國人ニ適從スルヲ許ス 七年八月廿日 三十九  
サス但雇人タルハ此限ニ非ス

0550 全上 一 東京府平民松野研獨乙國人クラ、ヲ娶 七年八月廿日 四十  
ル

0554 粟告 一 青木全權公使普國人ラーデヲ娶ル 七年八月廿日 四十一  
外務

0555 粟候 一 秋田縣平民鳥潟小三吉獨乙國人フハン 七年八月廿日 四十二  
子エヲ娶ル

0561 全上 一 山口縣士族井上省三獨乙國人キョーシ 七年八月廿日 四十三  
ヒヲ娶ル

0563 外務 一 佐賀縣士族新郷吉二妹清國人鐘摩南ニ 七年八月廿日 四十四  
嫁ス並離婚ニ條

0566 粟候 一 長崎縣平民磯部直女英人タンベン 七年八月廿日 四十五  
ニ嫁ス

0567 全上 一 同縣平民磯田華女清國人林啓陞ニ嫁ス 七年八月廿日 四十六  
全上

0569 全上 一 兵庫縣下安田房清國人梁達卿ニ嫁ス 七年八月廿日 四十七  
許婚證書ノ事

0576 全上 一 長崎縣平民松本総平女清國人方達岐ニ 七年八月廿日 四十八  
嫁ス

0578 全上 一 同縣下竹江藤五郎女清國人林耀玉ニ嫁ス 七年八月廿日 四十九  
ス自今直ニ内務省

0581 全上 一 神奈川縣平民村瀨満知妹英國人コレー 七年八月廿日 五十  
ニ嫁ス但冷後此地方ノ申請

0582 全上 一 英國人ハ嫁嫁スル者ニ許婚證書ヲ付與 七年八月廿日 五十一  
全上

マイクロ第二編  
エマ番号

一六民法

六〇〇

セス

附東京府平民茂木敬教養女英國人ウ

エーキニ嫁ス

0588 全上一神奈川縣平民土方エイ長女英國人イー九十五年各全上 五十二

トンニ嫁ス

附長女他ニ子女アレハ内外人ヲ問ハ

ス他家へ嫁スルヲ許ス

0591 全上一東京府平民女戸主田中花其家ヲ廢シ佛九十五年各全上 五十三

國人ジフスケニ嫁ス

0594 全上一神奈川縣平民高島ソエ姪ヲ相續人トシ九十五年各全上 五十四

長女ヲ佛國人アムハルトニ嫁ス

0598 全上一同縣柴崎良之助妹英國人クレーンニ嫁九十五年各全上 五十五

ス

0600 東候一東京府士族横井時中女魯國公使館附屬九十五年各内務 五十六

チハイ、ニ嫁ス

0602 全上一神奈川縣平民大谷イ子長女英國人シヤ九十五年各全上 五十七

ルメイニ嫁ス

0605 全上一同縣平民小林三藏長女英國人ウイリア九十五年各全上 五十八

ムリードニ嫁ス

0608 全上一同縣平民梅村仙蔵女英國人マンズフリ九十五年各全上 五十九

ツジニ嫁ス

0611 全上一東京府平民萩原ヨシ養女英國管民黄如九十五年各全上 六十

雲ニ嫁ス

0619 全上一青森縣平民長濱淺之助妹英國人ローレ九十五年各全上 六十一

ンスニ嫁ス

0623 全上一長崎縣平民相川セキ妹英國人グードチ九十五年各全上 六十二

ヤイルドニ嫁ス

マイクロ  
番号

太政類典第二編第三百三十一卷索引

民法ニ

継嗣

0638

一華士族家督相續法改正追加三條

至五月廿日  
附告示書

一

0651

一同上法則平民ニ関係セス

至四月廿日  
附告示書

二

0658

一平民ト雖モ長男ヲ置キ次男ヲ継嗣トシ  
男子アルニ女子ヲシテ相續セシムルヲ  
許サス 附長男ヲ分家シ或ハ養子トスル  
等事情ニヨリ之ヲ許ス

至五月廿日  
附告示書

三

0662

一平民營業上ニ関シ双方ノ便宜ヲ以テ継  
嗣ヲ定ムルハ其情願ニ任ス

至五月廿日  
全上

四

0663

一平民嗣子アルモ事故ニヨリ養子ヲ以テ  
相續ヲ許ス

至五月廿日  
全上

五

0665

一平民實子アルモ養子ヲ以相續人トシ  
子女アル寡婦夫ヲ迎ヒ相續人トナス等  
事情ニヨリ地方官限リ聽許

至五月廿日  
附告示書

六

0667

一全上法則士族ト雖モ全様處分

至五月廿日  
全上

七

0669

一男女戸主其家名ヲ廢シ他ヘ入夫縁付或  
ハ養子トナリ又ハ實家ヘ復籍等ノ願  
地方官限開届但華族ハ此限ニアラス

至五月廿日  
全上

八

0672

一実子並血統ノ若アラサレハ他人ノ子弟  
ヲ養子ト為スヲ許ス

至六月廿日  
全上

九

0676

一養子セシ後出生ノ實子ヲ継嗣トナスヲ  
許ス 附養子ノ戸主退隱後帰籍又ハ他家ヘ

至五月廿日  
全上

十一

マイクロ  
番号

再縁

寡婦歸家ノ上再嫁

寡婦入夫

0679

一全上

至五月廿日  
全上

十二

0681

一男子アリト雖モ已ヲ得サル事情アレハ  
總領ノ女子ニ婚養子ヲ許ス  
附當主死去ノ外已ヲ得サル事情アル  
者婦女子相續ヲ許ス

至五月廿日  
全上

十三

0683

一廢嫡ノ者病愈事解後他家相續ヲ許ス  
附次男ノ已ニ嫡子タル者ニ代ルヲ許  
サス

至五月廿日  
附告示書

十四

0685

一嫡子ヲ他家ノ養子ト為シ次子ヲ以テ継  
嗣トナス已ヲ得サル事情アレハ之ヲ許  
ス

至五月廿日  
附告示書

十五

0688

一養子實子互ニ家督ヲ讓リ及ヒ戸主不法  
ナル者退隱親戚ノ協議ニ出レハ之ヲ許  
ス

至五月廿日  
全上

十六

0690

一嫡長継立スヘカラサル時ハ餘ノ嫡ヲ先  
ニシ庶ヲ後ニス又亡歿等ノ時ハ兄弟ア  
リトモ嫡孫承祖セシム  
附華士族家督相續法平民ニモ通用ハ  
四日此相令ヲ取  
消ス總則參看

至五月廿日  
全上

十七

マイクロ  
番号

華士族子弟一時別居ノ者ハ其本族ニ  
從ヒ分家ノ上ハ氏籍ニ編入

戸主タル者他家ノ養子トナルヲ許サ  
ス已テ得サル事情アレハ跡相續人ヲ  
定ムル上之ヲ許ス

華士族平民結婚ノ故ヲ以テ合家ノ者  
總テ華士族ノ取扱

華士族ノ婦女戸主タル時ハ華士族某  
ト稱ス

0694 全上一合姓ノ両家共ニ先代ニ異姓アル者ハ其<sup>七半月廿</sup>内務 十八

0696 全上一嫡男家督相續ヲ辭シテ舍弟ニ讓ルヲ許<sup>七半月廿</sup>ス 十九

0700 粟候一二代目養子ノ相續人ヲ撰フニ分家シタ<sup>七半月廿</sup>ル初代長女ノ血胤ヲ立ラス<sup>内務</sup> 二十

0703 全上一養子相續人ヲ撰フニ先妻ノ女子ヲ除キ<sup>八半月廿</sup>後妻ノ男子ヲ立ラシム<sup>全上</sup> 二十一

ナケレハ幼女子ヲ相續人トシ遺妻又ハ  
母等ヲ立ラス

附先妻ノ女子ヲ立ル親族協議ノ願ニ  
出レハ之ヲ許ス

0706 全上一弟兄ノ後ヲ嗣ク者兄ノ子ヲ立ルト己<sup>十半月廿</sup>ノ子ヲ立ルトハ親族ノ協議ニ任ス<sup>全上</sup> 二十二  
附養子及後夫タル者養父ノ子及先夫  
ノ子ニ於ケルモ之ニ準ス

マイクロ  
番号

0709 全上一養子数名アル者継嗣撰定方<sup>七半月廿</sup> 二十三

0711 全上一親戚ノ外男女兩戸主合家夫婦タルヲ許<sup>七半月廿</sup>ス 二十四

附亡夫ノ跡ヲ相續スル婦人其兄弟ト  
配偶ヲ許サス又既ニ當主タルノ養子  
ヲ離縁スルハ裁判上ノ所決トス

0713 全上一合家トハ甲ヲ廢シ乙ニ併スヲ謂フ<sup>全上</sup> 二十五

0714 全上一合家ノ者二家ノ禄ヲ併セ給ス<sup>全上</sup> 二十六

日内ニ相續人ヲ立シム

0715 全上一全上共合家ノ者再分家ヲ許サス<sup>全上</sup> 二十七

附養子離縁ノ者改名ヲ許ス又合家ノ  
若家名撰定方

0720 全上一合家ノ上再分家ヲ許サ、ルノ指令取消<sup>全上</sup> 二十八

附合家夫妻ノ内死後外戸主ト再三合  
家并本末親戚数名合家ヲ許ス  
又女戸主タル中ハ有夫ヲ以テ論ス

0724 粟候一合家給禄家名及再分家等ノ雜件<sup>七半月廿</sup> 二十九

附分家戸主死後本家ノ者假ニ相續人  
タルヲ許サス但家名預リ置相續人ヲ  
定ムルヲ許ス

0733 全上一合家ハ一家ヲ絶滅スルニ非ス禄アレハ<sup>八半月廿</sup> 三十一

マイクロ  
コマ番号

華族結婚上ノ合家ハ全族ノ外許サス又

男子兩戸主合家ヲ許サス

0737 全上一幼穉ノ子弟ヲ分家シ及分家ノ者祖先ノ<sup>八半月台</sup>全上 三十二

宙宇ヲ稱スルヲ許ス

0740 全上一士氏ノ長男營業上ノ便宜ニヨリ相續ヲ<sup>八半月台</sup>全上 三十三

弟妹等ニ譲リ別戸分籍ヲ許ス

0742 全上一本家末家別家分家ノ名稱及相續方ハ<sup>八半月台</sup>全上 三十四

ヲ兩家ノ協議ニ任ス

0745 <sup>和告</sup>一合家ヲ禁レ乙ニ合家セシ者ノ處分方ヲ<sup>八半月台</sup>全上 三十五

定ム

0748 粟俵一分家ノ戸主死亡遺族本家へ復籍ヲ許ス<sup>七半月台</sup>全上 三十六

<sup>相續者</sup>子孫<sup>別</sup>ノ全上一尊屬ニシテ早屬ノ家ヲ嗣ク者相續人ト<sup>七半月台</sup>京都府 三十七

0750 稱ス

0751 粟俵一當主癡疾其姉ニ婚ヲ迎ヒ相續人トシ又<sup>七半月台</sup>三十八

母姉伯叔母ヲ相續人トナスヲ許ス

附養子ノ戸主歸籍養家ノ姉女子相續

姉女子相續後養子ヲ立テ他家ニ嫁シ

又ハ婚ヲ迎へ妻トナル

養子ノ戸主歸籍ノ上他家相續寡婦相

續

婦女發婚ヲ迎レハ即チ戸主ノ名目ヲ

讓ル

養父實家へ歸籍ノ上ハ忌服ヲ受ケス

0755 全上一尊長早幼ノ家ヲ継クモノ相互ノ稱呼<sup>八半月台</sup>全上 三十九

忌服其實ニ因ラシム

附早幼ノ先代尊長ノ相續人ヲ離別ス

マイクロ  
コマ番号

ルヲ許サス

0757 全上一相續人ノ名義ヲ以テ家ヲ嗣ク者ノ外一<sup>八半月台</sup>全上 四十

般養子ト唱へ父子ノ忌服ヲ受ケレム

0758 全上一後夫相續ノ者前戸主ニ於ル及後養子前<sup>七半月台</sup>全上 四十一

戸主養子ニ於ル共ニ相續人ト稱ス

0761 全上一女子ノ戸主尊ニ繼ク者養女早ニ繼ク者<sup>七半月台</sup>全上 四十二

相續人ト稱ス妹ノ兄姉ニ於ケル尊ト云

比相續人ト稱ス

0762 全上一尊屬及弟又尊屬及妹ヲ妻ハスヘキ者ヲ<sup>七半月台</sup>全上 四十三

除クノ外早ノ少長ニ拘ハラス一切養子

ト唱フ

0770 全上一相續人養子稱呼ノ區別<sup>七半月台</sup>四十四

附士族ノ隱居農高自營ヲ許ス

0771 照會一相續人名称并孫ノ相續人ヲ定ムルノ件<sup>七半月台</sup>四十五

照會

0772 <sup>姉女子</sup>相續<sup>別</sup> 粟俵一當主事故アリテ隱居或ハ歸籍跡婦女子<sup>七半月台</sup>四十六

相續ヲ許ス

0773 全上一當主疾病事故アリ嗣子ナキ者全上<sup>七半月台</sup>四十七

0776 全上一戸籍ノ妹相續戸主タル養子歸籍合分家<sup>七半月台</sup>全上 四十八

等ノ件

0778 全上一婦女相續ハ戸主ノ母妻女子孫及ヒ其家<sup>七半月台</sup>全上 四十九

ニ生レシ伯叔母姉妹等ニ限リ他家ノ女

子ニ相續セシムルヲ許サス

0780 全上一全戸死亡ノ家跡ト雖比相續ノ權ナキ婦<sup>八半月台</sup>全上 五十

女子ニ相續セシムルヲ許サス

0782 全上一婦女子相續順序ハ親戚ノ協議ニ任ス<sup>七半月台</sup>全上 五十一

マイクロ  
番号

一六民 法

0783 全上一戸主死後血統ノ者アツカレハ養女及ヒ七年九月廿五日五十二

他家ニ生レシ女孫女姪ニ相續セシムル

ヲ許ス

0787 全上一男女子死血統ノ者ナクシテ病身ナレハ七年九月廿五日五十三

其妻ニ相續セシムルヲ許ス尋テ取消

0788 全上一夫存生中ハ其妻ノ相續ヲ許サス七年九月廿五日五十四

0790 全上一幼主死疾ノ節其母ハ配偶ノ相續人ヲ迎七年九月廿五日五十五

ルヲ許ス

附養子亡妻ノ妹ヲ妻トス戸主歸籍或

ハ病死ノ節其寡婦ハ配偶ノ相續人ヲ

迎テ寡婦幼主ノ後見人ト配偶ヲ許サ

ス

0793 全上一男子ア主タルノ後其母ハ後夫ヲ迎フル七年九月廿五日五十六

ヲ許サス

0794 東條一幼主其母ハ後夫ヲ迎テ家督ヲ讓ル七年九月廿五日五十七

許サスニ條

附分家ノ戸主本家相續

養子家女ヲ離縁他ハ再縁無籍人入籍

方

養子セシ後出生女子ヲ他ノ養女トナ

シ養子ハ配偶

士族戸主平民ノ本家相續

0800 全上一寡婦亡夫ノ弟ヲ舎キ自ラ相續シ或ハ贅七年七月二日五十八

婿ヲ迎ルヲ許サス

0802 全上一養子事故アリ隱居其養母戸主トナリ後七年七月二日五十九

贅婿ヲ迎ルヲ許ス

マイクロ  
番号

六〇四

0803 全上一女子クリヒ遺留ノ子アル寡婦ハ後夫ヲ七年九月廿五日六十

迎ルヲ許サス但事故ニヨリ親戚協議ニ

出ツレハ之ヲ許ス

0805 全上一遺留男子アル寡婦モ事故ニヨリ後夫ヲ七年九月廿五日六十一

迎ルヲ許ス附子女其母ノ後夫ヲ繼父ト

稱シ稱セサルノ區別

0808 全上一新川縣下敷升テイ前夫ノ遺子幼稚ニシ七年九月廿五日六十二

テ生活ノ目途テキヲ以テ後夫ヲ迎ルヲ

特許ス

0811 全上一子女アル寡婦夫ヲ迎ヒ及幼主他ヨリ七年九月廿五日六十三

相續人ヲ迎テ其嗣子トナルヲ許ス

0813 全上一戸主逃亡ノ後其妻戸主ニ立テ及後夫ヲ七年九月廿五日六十四

迎ヒ相續セシムルヲ許ス

0816 東條一戸主失踪逃亡後他ヨリ嫁セシ妻其家ニ七年九月廿五日六十五

在テ後夫ヲ迎ルヲ許サス但餘儀テテ情

實アル者ハ之ヲ許ス

マイクロ  
コマ番号

太政類典第二編第三百三十二卷索引

民法三

繼嗣ニ

- 0827 東候一他縣ニ奉職ノ者本管ノ家事ニ関スルヲ<sup>七年四月</sup>得ナルヲ以テ隱居スルヲ許ス 一
- 0828 全上一同上未成丁ノ嗣子ニ家督ヲ讓ルヲ許サ<sup>八年四月</sup>ス 二
- 0830 全上一託官ノ為ノ隱居セシ者ハ再相統ヲ許サ<sup>壬子月廿</sup>ス 三
- 0832 全上一羸軟多病ノ者痠疾ト同ク五十歳以下ト<sup>壬子二月</sup>雖モ隱居スルヲ許ス 四
- 0834 全上一養子ノ戸主事故アレハ其身ヲ退隱セシ<sup>壬子四月</sup>ノテ離縁セシメス 五
- 0835 東候一養子ノ戸主離縁スヘカラスト雖モ己ヲ<sup>壬子七月</sup>得ナル事故アレハ其情實ヲ具状セシム 六
- 0837 全上一養子ノ戸主不行跡ノ者養母ヨリ離縁ス<sup>癸卯月廿</sup>ルヲ許ス 七
- 附隱居病癒事解ル後他家相統ヲ許ス  
又尊屬並ニ姪妹ヲ妻スヘキノ養子ヲ  
除クノ外年貌ノ少長ニ拘ラス一切養  
子ト唱フ
- 0839 全上一養子ノ戸主ヲ離縁シ養祖母等ヲ以テ跡<sup>七年四月</sup>相續及ヒ妻一タヒ實家ニ復歸シ改メテ 八
- 0841 全上一養子ノ戸主ヲ離縁セントシテ養實熱議<sup>七年四月</sup>整ハサル時ハ裁判所ノ裁制ニ歸ス 九

マイクロ  
コマ番号

- 0844 全上一養子ノ戸主隱居後妻子共ニ實家ニ復籍<sup>七年四月</sup>入籍ヲ許スニ條 十
- 0847 全上一戸主復籍及離縁幼戸主繼父實父前代後<sup>七年四月</sup>代ノ名跡服忌嫡子孫アル者他ノ子女ヲ 十一
- 實受ル等ノ件
- 0854 全上一前戸主病癒事解ル者實子ハ他家ヲ嗣<sup>七年四月</sup>養子ハ實家ニ歸ルヲ許ス附籍籍及他家 十二
- ヲ嗣クモ養父ノ稱廢絶
- 0856 全上一養子ノ戸主實家ニ帰籍後々ノ養子ヨリ<sup>七年五月</sup>養父ト稱セス 十三
- 0857 全上一他家相統ノ者實父死亡後歸籍繼承<sup>七年四月</sup>附戸主疾病事故アリ子ナキ時ハ姪妹 十四
- 並尊屬ハ夫ヲ迎フ
- 0859 東候一疾病事故アリテ隱居セシ者他家ノ養子<sup>七年十月</sup>トナルヲ許ス 十五
- 0860 全上一養子再ヒ他家ヲ嗣ントスル者戸主タル<sup>八年四月</sup>ト否トヲ問ハス断縁復歸ノ上タラシム 十六
- 復歸スヘキ尔籍ナキ者ハ養家ノ附籍ト  
為ス但前養家ニ遺留ノ子孫其他本來親  
族ノ續柄存在
- 0861 全上一養子ノ戸主隱居セシ者再他家ノ養子又<sup>七年二月</sup>相續人トナルハ断縁歸籍ノ上タラシム 十七
- 其妻具家ニアレハ養母ノ稱存在
- 0866 全上一戸主家督ヲ養女ニ讓リ隱居セシ者該女<sup>七年四月</sup>ニ婚ヲ迎一サル前タリヒ他家ノ養子ト 十八

マイクロ  
コマ番号

0878 全上一宗家ノ戸主死後同姓又末家ノ當主相続六十五年四月ナルヲ許ス  
ヲ許ス  
附末家ノ養子本家ノ相続人タルヲ許  
ス但末家ノ養父母ト其統柄ハ養父母  
ニ當ル

0877 全上一士氏ノ戸主合家ノ外一家ヲ漬シ他ノ養六十五年四月子ト為ルヲ許サス  
附養子ノ戸主養父存在中離縁更ニ養  
子ヲ撰フ  
同上養母ヨリハ熟談離縁並養母秩祿  
相続  
同上離縁次女家名相続平民ノ一係ル

0874 粟俣一士氏ノ戸主已ヲ得サル事情アル者他家七十五年四月ノ養子トアルヲ許ス附族籍家録  
0877 全上一士氏單身ノ戸主一家ヲ廢シ他家ノ養子六十五年四月トアルヲ許ス  
女トナルヲ許ス  
0880 全上一幼年ノ戸主他家ノ養子ト為スヲ許六十五年四月ス  
0882 東京府東京府人民戸主死歿或ハ失踪後寡婦孤六十五年四月兒等他ノ送籍願出ノ即取扱方  
0883 全上一府下人民一戸ヲ廢シ他家ノ附籍スル者六十五年四月絶家ヲ再興スル者及未成丁ニシテ分家  
スル者徵兵規避ノ虞ナキ者ハ區役所限  
取扱ハレム

0886 跡相継票俣一先後ニ養子家督ノ願ヲ許スニ係四年一月東都府 二十六

マイクロ  
コマ番号

0889 粟俣一當主死後家名ヲ他ニ托スル者五十日內  
ニ相続人ヲ立シム合分家標目申附籍ニノス  
0890 全上一死亡跡相續人ノ撰定スルハ事情ニヨリ六十五年四月定日ノ外更ニ延期ヲ許ス  
0894 東京府東京府士族戸主死亡跡家督相續出願期六十五年四月限

0895 粟俣一戸主脱籍二十四月ノ後後嗣ヲ立テ及夫六十五年四月妻ノ内脱籍モ亦二十四月ノ後更ニ嫁娶  
スルヲ許ス  
0896 全上一單身ノ者失踪二年ヲ經レハ養子或ハ相七十五年四月続人ヲ立ルヲ許ス  
附後夫ヨリ前夫ヲ稱シテ前戸主ト唱  
フ

0898 粟俣一寄留地ヨリ失踪廿四ヶ月ヲ過クレハ継七十五年四月嗣及相続人等ヲ立ルヲ許ス  
0900 全上一嫡男逃亡二年以内養子相續ヲ許サス但六十五年四月シ其親老衰等ニヨリ親族協議ノ願ニ出  
レハ之ヲ許ス  
0902 全上一華士族逃亡及除族者ノ家跡親屬ヲケレ六十五年四月ハ他人ヲ以テ相續ヲ許ス  
附除族相續ハ養子ト稱セズ  
0904 全上一失踪者ノ家跡相續ハ地方官限り處分及六十五年四月京都市士族救義等失踪後相續ノ件  
0910 全上一除族ノ者華士族ノ家ヲ襲キ及ヒ除族ノ六十五年四月實子相續ノ為ノ復族ヲ許ス  
0916 全上一除族者相續附籍等ノ處分方七年一月東都府 三十六

マイクロ  
番号

0932 全上 一 除族九罪者ヲ遺妻本族ヲ除セス除族者八月廿五日 三十七

ノ家ニ親屬ナクシハ他ヨリ相続人ヲ撰  
ミ襲族セシム女戸主代敷ニ加算

0934 全上 一 除族者他家ノ養子トナリ或ハ其家相續八月廿五日 三十八

ヲ許ス其戸主タル者ハ直ニ再相續スル  
ヲ許サス

0938 全上 一 除族ノ戸主代敷ニ加算附継承稱呼八月廿五日 三十九

0940 雜款 一 華士族家督相續額中死去額濟ヲ待タス四月廿五日 四十

0942 粟候 一 無祿士族ト雖モ他家督ノ時辭令書交付四月廿五日 四十一

0943 全上 一 士族卒相續家長ノ額ニ任スト雖モ不都五月廿三日 四十二

0944 全上 一 隱居セシ者再戸主トナルヲ許ス八月廿五日 四十三

0945 粟候 一 戸主生存中豫ノ弟ヲ相續人ニ定メ戸籍八月廿五日 四十四

0947 全上 一 女戸主ノ婚ハ婦家ニ入夫ノ日ヨリ談家八月廿五日 四十五

0948 全上 一 幼年ノ女戸主後夫ト為スノ契約ヲ以八月廿五日 四十六

テ男子ヲ迎ヘ家督ヲ讓ルルヲ止ルノ稟八月廿五日 四十七

0949 粟告 一 士族ノ戸主犯罪糾弾中隱居家督スルヲ八月廿五日 四十七

0951 粟告 一 東京府士族隱居家督跡目相續等戸長與八月廿五日 四十八

0954 全上 一 同府氏家督相續額正副ニ通差出八月廿五日 四十九

議

議

議

議

議

議

議

議

大政類典第二編第三百三十三卷索引

民法

繼嗣 三止

0983	一 華族西大路隆意隱居全隆修家督	* 四月廿日	一
0964	一 全毛利元蕃隱居全元功家督	* 四月廿日	二
0965	一 全秋元禮朝隱居全興朝家督	* 四月廿日	三
0966	一 全指垣太清隱居全太良家督	* 四月廿九日	四
0967	一 全大給近詛隱居全近道家督	* 四月廿日	五
0968	一 全鍋島直紀隱居全直系家督	* 四月廿日	六
0969	一 全南部信順隱居全崇信家督	* 四月廿日	七
0971	一 全安藤直裕隱居全直行家督	* 四月廿日	八
0972	一 全九鬼隆備隱居全葦隆家督	* 四月廿日	九
0973	一 全西四辻公恪隱居全公業家督	* 四月廿九日	十
0974	一 華族豊岡隨資隱居全健資家督	* 五月九日	十一
0975	一 全板倉勝殷隱居全勝任家督	* 五月廿日	十二
0976	一 全石川成之隱居全成徳家督	* 五月廿日	十三
0977	一 全松平定安隱居全直應家督	* 五月廿日	十四
0978	一 全朽木為綱隱居全綱鑑家督	* 五月廿日	十五
0979	一 全太秦供親隱居全宜九家督	* 五月廿日	十六
0980	一 全安藤信勇隱居全信明家督	* 五月廿日	十七
0981	一 全池田慶徳隱居全輝智家督	* 五月廿日	十八
0982	一 全徳大寺公純隱居全實則家督	* 五月廿日	十九
0983	一 全小笠原貞正隱居全貞規家督	* 五月廿日	二十
0984	一 全建部政世隱居全修家督	* 五月廿日	二十一
0986	一 全佐竹義亮隱居全義修家督	* 五月廿日	二十二
0987	一 全上杉勝道隱居全享家督	* 五月廿日	二十三

0989	一 全久松定法隱居全足弘家督	* 五月廿日	二十四
0990	一 全柳原光愛隱居全前光家督	* 五月廿日	二十五
0991	一 全京極高典隱居全壽吉家督	* 五月廿日	二十六
0992	一 全鷹司輔煥隱居全煥通家督	* 五月廿日	二十七
0993	一 全七條信祖隱居全信義家督	* 五月廿日	二十八
0994	一 全松平武聰隱居全武修家督	* 五月廿日	二十九
0995	一 全南光度隱居全岩九家督	* 五月廿日	三十
0996	一 全五辻高伸隱居全安仲家督	* 五月廿日	三十一
0997	一 全久我建通隱居全通久家督	* 五月廿日	三十二
0998	一 全小笠原長守隱居全長有家督	* 五月廿日	三十三
0999	一 全安部信榮隱居全信順家督	* 五月廿日	三十四
1000	一 全近衛忠煥隱居全忠房家督	* 五月廿日	三十五
1002	一 全板倉勝任隱居全勝殷家督	* 五月廿日	三十六
1003	一 華族小笠原賢之進隱居全長圓家督	* 五月廿日	三十七
1004	一 全綾小路有長隱居全有良家督	* 五月廿日	三十八
1005	一 全田沼意齋隱居全知惠家督	* 五月廿日	三十九
1007	一 全中山信徴隱居全信實家督	* 五月廿日	四十
1009	一 全有馬頼威隱居全頼匡家督	* 五月廿日	四十一
1011	一 全藤堂高邦隱居全高義家督	* 五月廿日	四十二
1013	一 全内藤文成隱居全政共家督	* 五月廿日	四十三
1014	一 全西洞院信堅隱居全信榮家督	* 五月廿日	四十四
1015	一 全一柳頼明隱居全紹念家督	* 五月廿日	四十五
1017	一 全飛鳥井雅興隱居全雅望家督	* 五月廿日	四十六
1018	一 全遠山友禎隱居全友愷家督	* 五月廿日	四十七
1019	一 全京極壽吉隱居全高典家督	* 五月廿日	四十八
1021	一 全立花鑑寛隱居全寛治家督	* 五月廿日	四十九



（エマ番号）

ナシバレ其嗣子トナルノ件

1117 全上一開拓使也田兵中黒重孝死後相続ノ處分 開拓 享和三年正月 九十二

1118 全上一小川容豊家蹟其妻相続 享和三年正月 東京府 九十三

1120 粟告一東京府士族齋藤嘉次郎乗船踪跡知レサ 享和三年正月 内務 九十四

1123 粟候一開拓使士族池田稔平ノ家蹟其妻相続 享和三年正月 全上 九十五

1130 粟告一華族松平頼聰厄介園九ノ名東縣士族官 享和三年正月 東京府 九十六

1131 粟候一開拓使也田兵渡邊政吉死亡嗣子幼少ニ 享和三年正月 開拓 九十七

付其母へ後夫ヲ迎フ

1133 全上一新潟縣士族鈴木徳衛同姓慎吾へ合家 享和三年正月 縣 九十八

1134 全上一高知縣士族武市知權弟重知死後合家シ 享和三年正月 大藏 九十九

1135 F 今又相続人ヲ立テ分家セシテテ請フ軒

サス

1138 粟候一佐賀縣士族南里恭容賞典祿ヲ以テ別戸 享和三年正月 大藏 百

マイクロ  
番号

太政類典第二編第三百三十四卷索引

民法五

親屬

- 1156 名稱 稟假一五等親以上ヲ親屬ト稱シ本末家同性ハ九等月旨 一  
其縁義ヲ以テシ等親ニ拘ハラズ
- 1158 全上一五等親中繼父母ニ差等アルノ義解 九等月旨 二  
全上一父母ノ兄弟姉ヲ叔ト稱ス 五等月旨
- 1159 全上一寡婦夫ヲ迎ル者夫ト稱シテ後夫ト稱セ 五等月旨 三  
全上一寡婦夫ヲ迎ル者夫ト稱シテ後夫ト稱セ 五等月旨 四
- 1163 全上一養祖父母養父母ノ称呼ニ三男繼承者ノ 五等月旨 五  
件
- 1165 全上一繼母ノ名義ヲ改メ養母ト為スヲ許ルサ 五等月旨 六  
ス
- 1168 稟假一前婚ノ子其母ニ迎ヘシ後婚ヲ繼父ト稱 五等月旨 七  
シ後婚ヨリハ前夫ノ子ト稱ス
- 1169 全上一家繼承ノ男子ト其母ニ迎ヘシ贅婿ト 五等月旨 八  
ハ姉算妻弟ト稱シ服忌ノ有無ハ天然ノ  
續柄ニ從ヒテ戸籍ノ順序ハ弟ヲ上トス
- 1174 全上一養父主未婚中死去スレハ配合スヘキ家 五等月旨 九  
女ト兄妹トシ談家女ノ後婚ハ其父母ヲ  
養父母トシ前婚ヲ先代トシ兄ト稱セス  
又一且戸主タリシ婦女ノ後夫ハ前夫ヲ  
先々代トス
- 1179 全上一輩養子家女ト夫妻ノ名称アリテ未タ結 五等月旨 十  
婚セス其約ヲ解ケハ其女ヲ養方姉妹ト  
稱ス

マイクロ  
番号

- 1180 全上一長男ヲ實家ニ遺シ他ノ養子トナリ男子 九等月旨 十一  
出生スルハ亦長男ト稱シ其服忌ニ於ル
- 1182 全上一婚男ヲ稱呼ハ其女死スト雖モ消滅セス 九等月旨 十二  
全上一女戸主ノ婿トナリ談家ヲ相続セシ者談 五等月旨
- 1183 女ノ父ヲ養父ト稱ス 五等月旨 十三
- 1185 全上一東京府士族小島正繼中村氏ト養父子ノ 五等月旨 十四  
契約確定セサルヲ以テ其遺妻ト母子ノ  
名分ナレ
- 1188 全上一華士族平民互ニ養子取組ヲ許ス 五等月旨 十五  
大藏
- 1192 全上一官華族庶子兩本願寺始華族ニ列スル寺 五等月旨 十六  
院ノ養子トナスヲ許ス 五等月旨
- 1193 全上一華族子弟寺院ノ養子相続ヲ許ス 五等月旨 十七  
武部
- 1195 稟假一既ニ養子セシ後又他ノ子弟ヲ養ヒニ 五等月旨 十八  
男トスルヲ許ス 大藏
- 1197 稟告一男ノ外男女子ナキ者其男子ヲ他家ノ 五等月旨 十九  
養子トナスヲ許サス 内務
- 1199 全上一男子ヲ以テ繼嗣トシ其二三女ハ算養子ス 七等月旨 二十  
ルハ親族協議ニ出レハ之ヲ許ス 東京府
- 1201 全上一戸主ニアラサル尊屬ノ者他家ノ男女子 五等月旨 二十一  
ヲ養子トナスヲ許サス 内務
- 1203 全上一順養子ヲ許サス但親戚協議又豫メ契約 五等月旨 二十二  
テシハ許ス 全上
- 1210 全上一婚養子ハ血統ヲ撰ムニ及ハス 五等月旨 二十三  
全上
- 1211 全上一士族長男ヲ他家ノ養子ト為スヲ許ス 五等月旨 二十四  
全上
- 1213 全上一長孫ヲ他家ノ養子ト為スヲ許サス 五等月旨 二十五  
全上

マイク  
ロ  
番号

- 1215 全上 一 養子逃亡中離縁ノ處分方 法律  
第百四  
条 三十七
- 1221 全上 一 在官養子ノ父主斷縁復帰ハ一般養子離縁ノ例ニ從ヒ官職ニ關係セス 法律  
第百四  
条 三十七
- 1224 全上 一 婿養子離縁ノ節妻子携帶ヲ許ス但父主タレハ跡相続人ヲ定メシメ嫡子ヲ携ルヲ許サス 法律  
第百四  
条 二十八
- 1226 全上 一 父主ニアラサル婿養子離縁ノ際長ニ三男共携帶ヲ許シ婦妻同上ノ節ハ許ルサス 法律  
第百四  
条 二十九
- 1229 兼候 一 養妹ヲ養女ト為スヲ許サス 法律  
第百四  
条 三十
- 1231 兼候 一 華族養女願別段事故ナキ分ハ正院ニ伺テ及ハス管轄廳限リ聽許 法律  
第百四  
条 三十一
- 1233 兼候 一 女子女孫一人ノ者ハ本家ノ養女トスル 法律  
第百四  
条 三十二
- 1234 全上 一 養子婚姻ニ受状ヲ用フヲ廢止ニ條 法律  
第百四  
条 三十三
- 1236 全上 一 木更津縣士族西尾忠恕家督奉還復籍ノ上華族本多忠貫ノ養子トナルヲ允ス 法律  
第百四  
条 三十四
- 1238 兼告 一 華族大村純源養方弟武純長男ヲ携ハ長崎縣士族熊野六兵衛ノ養子トナル 法律  
第百四  
条 三十五
- 1240 兼候 一 同立花鑑寛三藩縣士族立花茂樹弟幹ヲ 法律  
第百四  
条 三十六
- 1242 兼告 一 同細川行真長男侃次郎ヲ毛利高謙ノ養子トナル 法律  
第百四  
条 三十七
- 1246 全上 一 鳥取縣士族山内衛父子ノ遺命ニヨリ嫡子トナス 法律  
第百四  
条 三十八

マイク  
ロ  
番号

- 1248 全上 一 熊谷縣士族坂口幸氏奉職中本管家事ノ都合ニヨリ實弟ヲ相続人トシ實子ハ成年ノ後該弟ノ養子トス 法律  
第百四  
条 三十九
- 1251 全上 一 静岡縣士族竹内正信嫡子幼稚ニ付實弟ノ長男ヲ養子トス 法律  
第百四  
条 四十
- 1254 全上 一 外國人男女子ヲ外國人ノ養子女ト為スヲ許サス 法律  
第百四  
条 四十一
- 1272 全上 一 内外國人養子取組ヲ許サス 法律  
第百四  
条 四十二
- 1277 兼候 全上 一 一嫡ニ三子ヲ生ム者前産ヲ兄弟トシ後産ヲ弟妹トス 法律  
第百四  
条 四十三
- 1279 兼候 一 婿婦離縁ノ後三百日以内ニ分娩ノ小兒引取方 法律  
第百四  
条 四十四
- 1282 兼告 一 妻妾ニ非ル婦女分娩ノ見子私生ヲ以テ論シ其婦女ノ引受ト為ス 法律  
第百四  
条 四十五
- 1283 兼候 一 婦人ノ父主私生ノ子ヲ相續人ニ立ル親屬協議ニ出レハ之ヲ許ス附男子ヲ母抱配偶スルヲ許サス 法律  
第百四  
条 四十六
- 1286 全上 一 同上 法律  
第百四  
条 四十七
- 1287 全上 一 私生ノ子男子ノ籍ニ入レハ庶子ト稱シ庶子中長幼ノ順序ヲ以テ相續ノ權アリトレノ戸籍ノ順序ハ嫡出ノ次ニ置ク 法律  
第百四  
条 四十八

マイクロ  
番号

- 1294 同上 一夫逃亡中後夫ヲ迎へ出生セシ兒子引受<sup>七年首言</sup> 四十九
- 方英名稱
- 1309 同上 一遊女所生ノ兒父外國人ニ係ルモノハ母<sup>五年首言</sup> 五十
- 方へ入籍其父本國へ携帶スル者ハ其意
- 任ス
- 1313 全上 一長崎縣下中川茂八妻妹トシ生ノ兒ヲ<sup>八年首言</sup> 五十一
- 英人ハ一我子ト看認ノ同國籍へ編入
- 付國籍ヲ除ク
- 1323 實<sup>五年首言</sup> 一華族土岐頼知英服ニ男肅三ヲ嫡子トス 五十二
- 嫡子<sup>五年首言</sup>
- 1324 全上 一同谷衛滋英服男子由巳同上 五十三
- 全上<sup>五年首言</sup>
- 1325 東候 一同華園橋信三男澤村同上 五十四
- 東上<sup>五年首言</sup>
- 1326 東候 一同藤堂高深度長子壇雄同上 五十五
- 東上<sup>五年首言</sup>
- 1327 全上 一同立花鑑寛嫡子病死ニ付次男三階縣士<sup>五年首言</sup> 五十六
- 全上
- 族同姓鑑治ヲ嫡子トス
- 1329 東候 一華族蜂須賀茂韶英服男子鶴松同上 五十七
- 東上<sup>五年首言</sup>
- 1330 全上 一同谷衛滋英服男子益道同上 五十八
- 東上<sup>五年首言</sup>
- 養子1330 一華族秋本禮朝戸田忠經弟和三郎ヲ養子<sup>四年首言</sup> 五十九
- トス
- 1334 一同青山山忠敏弟鋪之丞ヲ養子トス 六十
- \*四年首言
- 1335 一同九鬼隆備弟賢之丞ヲ養子トス 六十一
- \*四年首言
- 1336 一同京極高典山崎治敏弟壽吉ヲ養子トス 六十二
- \*四年首言
- 1337 一同本多志明弟重次郎ヲ養子トス 六十三
- \*四年首言
- 1338 一同本養供親堀川親賢末子宜九ヲ養子ト<sup>四年首言</sup> 六十四
- \*四年首言
- 1339 一同久松定法大河内正質従弟弘太郎ヲ養<sup>四年首言</sup> 六十五
- 子トス

マイクロ  
番号

- 1340 一同玉松真弘山本實政ニ男水九ヲ養子ト<sup>五年首言</sup> 六十六
- \*五年首言
- 1341 一同安部信發同姓閨次郎ニ男銀之助ヲ養<sup>五年首言</sup> 六十七
- 子トス
- 1342 一同石川成之東京府士族石川山平嫡子<sup>五年首言</sup> 六十八
- 太郎ヲ養子トス
- 1343 一同南光慶廣橋胤保末男岩磨ヲ養子トス<sup>五年首言</sup> 六十九
- \*五年首言
- 1344 一同小笠原貞正加藤實明弟武吉ヲ養子ト<sup>五年首言</sup> 七十
- \*五年首言
- 1345 一同水野忠順堀田正倫養弟詰之丞ヲ養子<sup>五年首言</sup> 七十一
- トス
- 1346 一同上杉勝道上杉茂憲弟亨ヲ養子トス<sup>五年首言</sup> 七十二
- \*五年首言
- 1347 一同水無瀬經家裏松良光弟保九ヲ養子ト<sup>五年首言</sup> 七十三
- \*五年首言
- 一華族佐竹義修養弟銘九ヲ養子トス<sup>五年首言</sup> 七十四
- \*五年首言
- 1349 一同板倉勝殿中山忠能七男松磨ヲ養子ト<sup>五年首言</sup> 七十五
- \*五年首言
- シ養子勝啓ヲ廢ス
- 1350 一同小笠原長國同賢之進ヲ養子トス<sup>六年首言</sup> 七十六
- \*六年首言
- 1351 一同展園空兆戸田忠經ニ男史五郎ヲ養子<sup>六年首言</sup> 七十七
- トス
- 1352 一同本達賢慈廣幡忠禮四男勝磨ヲ養子ト<sup>六年首言</sup> 七十八
- \*六年首言
- 1354 一同津守國美飛馬井雅典三男雅磨ヲ養子<sup>六年首言</sup> 七十九
- \*六年首言
- トス
- 1355 一同松平直巳松平直應弟高郎ヲ養子ト<sup>七年首言</sup> 八十
- \*七年首言

マイクロ  
フィルム  
番号

- 1357 一同入江為福冷泉為理ニ男太美磨ヲ養子トス \* 養子 男六日 八十一
- 1359 一同大谷光勝飛鳥井雅望弟長九ヲ養子トス \* 養子 百廿日 八十二
- 1365 一同本堂親久弟吉郎ヲ静岡縣士族佐橋八トス \* 親久 男八月 八十三
- 1366 一同冷泉為柔弟藤九ヲ紀州神倉社家櫻本トス \* 冷泉 男六月 八十四
- 1367 一同高野保建弟慶九ヲ信州諏訪神司伊藤擬祝守禮ノ養子トス \* 保建 男八月 八十五
- 1368 一同岡部長職弟四郎ヲ東京府士族岡部文トス \* 長職 男八月 八十六
- 1369 一同本多忠彌弟績ヲ元西端縣士族高梨常トス \* 忠彌 男十月 八十七
- 1370 一同華族加藤明實弟信九ヲ元水口縣士族加藤隼人ノ養子トス \* 明實 男十月 八十八
- 1371 一同内藤正誠弟鐸四郎ヲ東京府下高小森源之助ノ養子トス \* 正誠 男八月 八十九
- 1372 一同井上正包弟齊ヲ濱松縣士族手塚長齊ノ養子トス \* 正包 男八月 九十
- 1373 一同毛利元徳四男四郎ヲ山口縣士族大枝四郎ノ養子トス \* 元徳 男八月 九十一
- 1374 一同平松時言叔父範忠ヲ東京府士族若江量長ノ養子トス \* 時言 男七月 九十二
- 1375 一同松平直應弟源壽郎ヲ島根縣士族大橋茂右衛門ノ養子トス \* 直應 男八月 九十三

マイクロ  
フィルム  
番号

- 1376 一同阿部公誠孫亮磨ヲ度會縣士族藤波氏命ノ養子トス \* 公誠 男廿日 九十四
- 1377 一同九條道孝叔父忠善ヲ岡山縣士族伊木忠恭ノ養子トス \* 道孝 男廿日 九十五
- 1378 一同坊城俊政三男捨磨ヲ本覺寺住職波多野廣善ノ養子トス \* 俊政 男廿日 九十六
- 1379 一同唐橋在光孫福九ヲ大坂府下大念佛寺住職泰慈嶺ノ養子トス \* 在光 男廿日 九十七
- 1380 一同豊岡健資二男駒千代ヲ滋賀縣平氏加地清九郎ノ養子トス \* 健資 男廿日 九十八
- 1381 一同松林為秀弟二郎ヲ滋賀縣平氏佐藤又平ノ養子トス \* 為秀 男廿日 九十九
- 1382 一同園基祥ニ男政九ヲ滋賀縣下日社人峰森近海ノ養子トス \* 基祥 男廿日 百
- 1383 一同華族柳京政從弟政益ヲ新潟縣士族伊藤彌惣ノ養子トス \* 京政 男廿日 百一
- 1384 一同高松保實弟實為ヲ京都府平氏三好清庵ノ養子トス \* 保實 男廿日 百二
- 1385 一同山科玄繩ニ男二男九ヲ願得寺住職清澤連英ノ養子トス \* 玄繩 男廿日 百三
- 1386 一同大出忠貫弟雄吉ヲ東京府士族故鈴木騰彦ノ養子トス \* 忠貫 男廿日 百四
- 1387 一同千種有任ニ男茂ヲ千葉縣士族伏谷博ノ養子トス \* 有任 男廿日 百五
- 1390 一同板倉勝任父勝殿ノ養子勝啓雜縁ノ養子トス \* 勝任 男廿日 百六
- 1391 一同東久世通禧養子通暉雜縁並位記返上ノ養子トス \* 通禧 男廿日 百七

マイクロ  
番号

- 1393 一同主生基修養子基氏同上 \*六月廿七日 百八
- 1395 一同市橋長義養子長道同上 \*六月廿八日 百九
- 1397 一同紀後尚養子俊漁離縁 \*六月廿八日 百十
- 1398 一華族稻葉正邦養子正凝離縁先位記返上 \*六月廿九日 百十一
- 1400 一同徳大寺實則故實堅養子玉里宗覺離縁 \*六月廿九日 百十二
- 1402 一同立花鑑寛三男寛正離縁帰籍 \*六月廿九日 百十三
- 1403 一同宗重正弟和志同上 \*七月一日 百十四
- 1404 一同院十四寺出仕鴨下林平東京府士族在 \*六月廿九日 百十五
- 1405 一橋義正ノ養子トナリ改姓 復ス \*六月廿九日 百十六
- 一正院御用掛三浦次郎養家離縁吉田姓ニ \*六月廿九日 百十七
- 養女1406 一華族水野勝寛大叔母ヲ結城縣士族吉田 \*六月廿九日 百十七
- 豊ノ養女トス
- 1407 一華族安藤信勇七祖父鶴翁女子ヲ東京府 \*四月十日 百十八
- 平氏大野長左衛門ノ養子トス
- 1408 一同田沼意齋妹ヲ以テ養女トス \*六月廿九日 百十九
- 1409 一同久留島通靖長女ヲ東京府農田丸方兵衛ノ養女トス \*六月廿九日 百二十
- 1410 一同四辻公賀ニ女ヲ山口縣下誓光寺住職 \*六月廿七日 百二十一
- 村上園乗ノ養女トス
- 1411 一同三宅康保妹ヲ愛知縣士族三宅五郎ノ \*六月廿七日 百二十二
- 養女トス
- 1412 一同冷泉為理女ヲ京都府士族山田正純ノ \*七月十日 百二十三
- 養女トス
- 1413 一同稻葉正邦ニ女ヲ東京府平氏日尾直子 \*七月十日 百二十四
- ノ養女トス

マイクロ  
番号

- 1414 一同甘露寺義長妹ヲ東京府士族市野真平 \*七月十日 百二十五
- ノ養子トス
- 1415 一同松平忠恕養女實家ノ復縁 \*七月十日 百二十六
- 1416 一同山科言繩四女ヲ滋賀縣下清水豊仙養女トシ違約前領消棄 \*七月十日 百二十七
- 1418 一同人ヲ京都府平氏北田一角ノ養女トス \*七月十日 百二十八
- 1419 一華族中院通富女ヲ京都府平氏中川與三 \*七月十日 百二十九
- ノ養女トス
- 1420 一同丸鬼寧隆厄介カントラ東京府平氏種名 \*七月十日 百三十
- 請庵ノ養女トス
- 1421 一同冷泉為理ノ女ヲ山科言繩男言綏ノ縁 \*七月十日 百三十一
- 女トス
- 1423 一同植松雅言曾孫女ヲ京都府平氏倉橋素 \*七月十日 百三十二
- 平ノ養女トス
- 1424 一華族橋本實麗孫女ヲ京都府農本原善平 \*七月十日 百三十三
- ノ養女トス
- 1425 一同柳原前光父光愛女ヲ敦賀縣士族力丸 \*七月十日 百三十四
- 陸輔ノ養女トス
- 1426 一同松平信安妹ヲ山形縣士族松平翁瑞ノ \*七月十日 百三十五
- 養女トス
- 1427 粟候 一後见人ハ同籍異籍ヲ限ラス親戚或ハ他 \*七月十日 百三十六
- 後见人
- 人ヨリ親族會議探定セシム
- 1429 全上 一後见人代人ノ區別ヲ後见人規則業 \*七月十日 百三十七
- 1436 全上 一後见人アル幼子主ノ諸領書證書類ハ後 \*七月十日 百三十八

マイクロ  
番号

第二編 一六民 法

1459 全上 一人ノ實印ノミヲ以テ進達セシム  
後見人ハ公私ニ拘ラス幼尹主ノ事務ヲ  
擔當總理スルモノトス  
全上 百三十九

1460 全上 一人後見人ヲ免スルハ親戚ノ適宜ニ任ス  
全上 百四十

1461 全上 一人後見人ノ撰定方  
全上 百四十一

1462 一人後見人ト為ス  
華族板倉種春兄勝任ヲ後見人ト為ス  
全上 百四十二

雜

1445 票候 一人民法假規則  
全上 百四十三

1465 票候 一人規則民法規則中改正ニ係  
全上 百四十四

1469 票候 一人地所ニ係ル名代人設置手續  
全上 百四十五

1472 票候 一人公証人ヲ設ルノ稟議  
全上 百四十六

マイクロ  
番号

大政類典第二編第三百三十五卷索引

民法六

財産

- 1484 布告 第一号 一 地所四氏共求代賣買所持ヲ許ス  
同上ニ付地券渡方規則地所社 五十五年書 布告全書 一
- 1486 稟候 一 地所賣買讓受人身分ニヨリ許否ノ區別 五十五年書 大藏 二
- 1489 布告 一 地所讓受ノ節地券書換手續 五十五年書 八十年書 三
- 1497 稟候 一 地主失踪逃亡跡相續滿六ヶ月ヲ閱テ地券書換ヲ為サ、ル者前手續第二條ニ據リ處分 五十五年書 四
- 1498 同上 一 養子離縁ノ際地券證讓與權限 五十五年書 五
- 1504 同上 一 官有地拂受代金未納中ハ所有ノ權ナシニ條 五十五年書 六
- 1508 稟候 一 終身徳役ノ者財産處分 五十五年書 内務 七
- 1509 同上 一 亡命者所有地處分 五十五年書 八
- 1512 同上 一 倒死愛死人等所有品ハ籍ノ有無ニヨリ區別處分 五十五年書 九
- 1514 同上 一 失踪人遺留ノ財産ハ地方官ノ便宜處分ニ委ス 五十五年書 十
- 1519 同上 一 地所買受地券受領後賣主逃亡ニ付地券書換方 五十五年書 十一
- 1522 同上 一 舉家死亡跡相續ナキ者ノ遺留財産投案賣却負債了レハ債主ニ辨給シ無ケレハ官ニ没ス 五十五年書 十二
- 1526 同上 一 地所書入賣入及讓渡給約後所有主失踪死亡或ハ徳役トナル前該地ノ處分 五十五年書 十三

マイクロ  
番号

- 1532 同上 一 ア 主死亡子女在因中ハ遺財ヲ親族ニテ管シ且負債償却等ノ處分ヲナシム 五十五年書 十四
- 1536 同上 一 失踪者遺留財産三十六ヶ月以内ト雖モ親戚ノ處分ニ任ス 五十五年書 十五
- 1537 同上 一 逃亡及行方不知者所有財産ノ處分 五十五年書 十六
- 1540 同上 一 租税金及區入費未納ノ者逃亡ニ付遺財ヲ以テ償却方並尋常負債還期限 五十五年書 十七
- 1544 同上 一 地主失踪逃亡中遺財管守者其有益ナルト認ル分ハ債主協議ノ上處分 五十五年書 十八
- 1546 布告 第一号 一 各區町村金穀公借共有物取扱土木起切規則 五十五年書 十九
- 1551 稟候 一同上第一條總代人ニ名以上ヲ設ルヲ許ス 五十五年書 二十
- 1552 稟候 一同上第二條不動産所有六分以上トアルヲ半數以上ノ連印ヲ以テ願出レハ總負承認ト見做スヲ得 五十五年書 二十一
- 1554 同上 一同上規則中疑義辨明 五十五年書 二十二
- 1556 布告 一 地方產物等献上停止 五十五年書 二十三
- 1557 布告 一 國恩冥加ノ為メ米金獻納ヲ止ム但シ學校病院水利堤防濟貧恤窮ノ費用寄付ハ地方官ニテ聽許 五十五年書 二十四
- 1558 布告 第一号 一 學資金等上納ノ者大都會(申達等ノ處分) 五十五年書 二十五
- 1559 稟告 一 發明新製ノ物品地方稀有ノ名産獻納事實ヲ詳ニシテ聽納 五十五年書 二十六
- 1560 布告 第一号 一 社寺學校病院等ハ土地建物物品等寄付 五十五年書 二十七

マイクロ  
番号

別段ノ契約ナキ分一級ノ讓渡ヲ以テ處分

1562 大蔵連 官國幣社ノ寄附金等申達方並廢止 大蔵連  
事務官  
事務官 二十八

1564 重使 一名東縣士族穂積潤兵衛學資寄附禁獄中 大蔵連  
事務官  
事務官 二十九

1567 二付穂納セズ 華族徳川昭武古案器獻納 大蔵連  
事務官  
事務官 三十

1568 一高山縣下農中谷省三郎能登國支廳表門 大蔵連  
事務官  
事務官 三十一

1569 一修繕ノ費用同上 一浦和縣知事間島冬道窮民救濟ノ為メ 大蔵連  
事務官  
事務官 三十二

1571 官様ノ二割同上 一旧三田縣九鬼從五位始士族ノ輩鏡器彈 大蔵連  
事務官  
事務官 三十三

1573 藥同上 一華族阿部正桓泰山碑摺本同上 大蔵連  
事務官  
事務官 三十四

1575 一華族加藤明實正宗短刀及小刀獻納 大蔵連  
事務官  
事務官 三十五

1576 一大田大講義外三名教導費同上 大蔵連  
事務官  
事務官 三十六

1577 一瑞泉寺檀家ノ者大教院神殿建築費同上 大蔵連  
事務官  
事務官 三十七

1579 一真言宗新勝寺教導費同上 大蔵連  
事務官  
事務官 三十八

1580 一從五位阿部正桓摺同上 大蔵連  
事務官  
事務官 三十九

1581 一華族久松定弘學資金同上 大蔵連  
事務官  
事務官 四十

1582 一東京府平民山田和水楠正成ノ帶劔同上 大蔵連  
事務官  
事務官 四十一

1584 一華族内藤頼直學資金同上 大蔵連  
事務官  
事務官 四十二

1585 一海軍省官賀皇居炎上ニ月獻金割合 大蔵連  
事務官  
事務官 四十三

1587 一同島津忠義五萬石五ヶ年間鹿島縣學 大蔵連  
事務官  
事務官 四十四

一琉球藩三司官入京土産獻納酬品下賜玆  
地特別

マイクロ  
番号

1589 一造幣寮七寺出仕大野規周自作ノ天体儀 大蔵連  
事務官  
事務官 四十五

1591 一華族花園實延後陽成天皇御作ノ琵琶同上 大蔵連  
事務官  
事務官 四十六

1592 一上 一同鍋島直大祖先ノ遺金並家様ノ内同上 大蔵連  
事務官  
事務官 四十七

1594 一同石川成之貯蓄ノ慶長小判同上 大蔵連  
事務官  
事務官 四十八

1595 一神奈川兵庫長崎三縣ヨリ獻納ノ五厘金 大蔵連  
事務官  
事務官 四十九

1599 返却學校道路寺ノ費用ニ充ツ 一華族牧野貞葉手許金ヲ公解費ノ内ヘ上 大蔵連  
事務官  
事務官 五十

1602 一納 一新潟縣下佐藤友右衛門寺兵官建築費 大蔵連  
事務官  
事務官 五十一

1604 一納 一ハンク支配人英人ヨシロヘルトソ工 大蔵連  
事務官  
事務官 五十二

1605 學寮ノ洋銀獻納 一華族萩原貞光後陽成天皇宸翰其他古物 大蔵連  
事務官  
事務官 五十三

1611 一ノ豊國神社ノ同上 一同織田信敏外二名建敷神社ノ米金獻納 大蔵連  
事務官  
事務官 五十四

1613 一同前田慶寧石川縣下學校ノ建家地所寄 大蔵連  
事務官  
事務官 五十五

1614 一納 一同前田利嗣府下元旨士町邸地内ヲ東 大蔵連  
事務官  
事務官 五十六

1616 宗賢學校ノ獻納 一同伊達宗基海軍省報年球設置ノ用地獻 大蔵連  
事務官  
事務官 五十七

1619 一西村勝三靴五百足上納着人ノ用ニ供ス 大蔵連  
事務官  
事務官 五十八

1620 一東京府下馬飼藤右衛門寺遷卒供用ノ為 大蔵連  
事務官  
事務官 五十九

ノ半紙上納

マイクロ  
フィルム番号

- 1622 廣島縣下融通會社ノ者市中取締所ノ金  
圓上納 \*六月九日 六十
- 1623 一千家大教正島根縣ノ慈後人教授本上納  
新聞紙ハ聽納セズ \*六月十日 六十一
- 1625 一皇城炎上ニ付献納ノ慶分  
一青山東京府九寺出仕書籍献納 \*五月十五日 六十二
- 1653 一華族松平直應延喜式同上 \*六月十日 六十三
- 1654 一伏見官省聞記同上 \*六月十日 六十四
- 1656 一華族徳川茂承書籍同上 \*六月十日 六十五
- 1657 一青江紙幣權助同上 \*六月十日 六十六
- 1660 一畑田直幹嘉永明治年間録同上 \*六月十四日 六十七
- 1662 一濱松縣士族鈴木淡坪神皇通記同上 \*六月廿六日 六十八
- 1663 一華族徳川茂承服飾管見舞樂圖稿同上 \*六月廿八日 六十九
- 1665 一坂田外務推大録小笠原島紀事献納 \*七月十日 七十
- 1666 一筑摩縣士族山村恒國木曾考同上 \*七月十日 七十一
- 1667 一契約 \*七月十日 七十二
- 1668 一地代店債及諸奉公人等給金雇料相對取  
控 \*六月十日 七十三
- 1669 一太陽曆頒布ニ付諸約定期限  
一金穀貸付証文ノ内送濟期限ナキ証書ヲ  
以テ訴出レハ十二ヶ月内濟方  
但滿五年ニ至ル迄訴出サレハ裁判セ  
ス土地家屋ノ賃借ハ此限ニアラス  
一諾取引並賣買トモ金高拾圓以上ニハ必  
ス證書又ハ請取書取替セヲナサシム
- 1671 全上 \*六月十日 七十四
- 1672 全上 \*六月十日 七十五

マイクロ  
フィルム番号

- 1676 一印稅規則改正スト雖凡前條ノ布告ハ廢  
減セズ \*六月十日 七十七
- 1678 全上一諸証書及公私文書等年月日記入ノ訴訟  
ハ受理ス \*六月十日 七十八
- 1680 一印稅貼用有無ニヨリ訴訟受理不受理ノ  
區別共ニ \*六月十日 七十九
- 1686 一諸證書面ニハ必ス實印ヲ用ヒシム若實  
印ナキ證書ハ裁判上証據ニ立テズ \*六月十日 八十
- 1690 一同上布告ヲ廢ス \*六月十日 八十一
- 1693 一全上 \*六月十日 八十二
- 1695 一證書面ニ貳拾ノ字跡ヲ用ヒ文字改削ノ  
處及縫目綴目ハ押印セシム \*六月十日 八十三
- 1699 一諸品賣買取引約定書無遺漏布告セシム  
一諸品賣買取引心得方定書ヲ廢シ向後賣  
買等ノ約定証書疎漏ナカラシム \*六月十日 八十四
- 1702 一華族ノ輩金穀貸借其他契約書ニ本人ノ  
名印ヲ用ヒシム \*六月十日 八十五
- 1705 一建物書入質主失踪シ相續人ナケレハ其  
父兄或ハ證人等ニ証書ヲ書改メ代印セ  
シム \*六月十日 八十六
- 1707 一全上 \*六月十日 八十七
- 1708 一諾取引並賣買トモ金高拾圓以上ニハ必  
ス證書又ハ請取書取替セヲナサシム  
但相續人ハ讓渡ハ此限ニ非ス \*六月十日 八十八

マイクロ  
コマ番号

1717 稟候 一地所並家屋書入實証書ニ實印紛失等ニ  
ヲ調印スル能ハサル節取扱方ニ條 明治廿九年五月廿日 内務 八十九

但實印ナキ旨ノ保証人ニ負以上連印  
ヲ要ス  
1720 司法達 一証書中償金違約金等掲ケタル者ノ處分 明治廿九年五月廿日 司法 九十一  
1721 布告 一諸証書ノ姓名ハ必ズ本人自ラ書シテ實 明治廿九年五月廿日 司法 九十一  
印ヲ押サシムニ條

但諸証書トハ契約ノ證書ニ限ルモノ  
トス

1737 稟候 一諸證書調印ノ正式ハ凡印花押ヲ用ヒ又 明治廿九年五月廿日 司法 九十二  
1740 公上 一銀行諸証書ハ姓名自書實印ヲ用ルニ及 明治廿九年五月廿日 大藏 九十三  
ハス

1742 公上 一諸證書ノ姓名ハ請人證人共ニ自書 明治廿九年五月廿日 司法 九十四

1743 布告 一預金穀ハ其證書中封ノマ、預リ又ハ使 明治廿九年五月廿日 司法 九十五  
用セサルノ明文ナキ分ハ貸金同様裁判  
1745 公上 一同上自今二十年前以前ニ保ルモノハ一切 明治廿九年五月廿日 大藏 九十六  
裁判ニス附疑問ニ條

1755 大藏布告 一各地管轄交渉ノ人民會社設立免許ヲ 明治廿九年五月廿日 大藏 九十七  
フノ方法ヲ定ム

會社 稟告 一諸會社創立ノ際他ノ業跡ヲ拘束スルヤ 明治廿九年五月廿日 内務 九十八  
否ヲ檢査

1756 一横濱會社ノ瓦斯燈ヲ町會社ハ引請更ニ  
拾万圓貸付 職手  
一同上拜借金年賦返納 同上  
一神奈川縣平民高島嘉右衛門ハ瓦斯興業  
賞金附與 同上

マイクロ  
コマ番号

1758 稟候 一會社設立ハ管廳ハ出願セシノ内外人民 明治廿九年五月廿日 司法 九十九  
結社營業ヲ許サス

1761 稟告 一名東縣士族井上高格等自助社ヲ設立シ 明治廿九年五月廿日 司法 百  
社則ヲ設ク

1769 稟候 一我公許ノ會社ハ外國人ヲ加入シ外國人 明治廿九年五月廿日 司法 百一  
ノ會社ハ内國人加入ヲ許サス及外國ノ  
宗教ニ入ルヲ許サス

マイクロ  
コマ番号

太政類典第二編第三百三十六卷索引

民法七上

貸借

- 0018 總則 布告 一各地方諸官復威ヲ以テ内外人民ヨリ 大蔵省  
調金セラムルヲ禁ス 一
- 0019 全上 一 獅印證文取置クヨリ起ル訴訟取揚裁判 司法省  
ス 二
- 0021 全上 一 官華族寺院ノ名目ヲ以テ貸付ヨリ起ル 法律省  
訴訟同上 三
- 0022 全上 一 父兄ト子弟ト財産ヲ異ニスル各自ノ負 法律省  
債ハ其財産ノミヲ以テ身代限ニ處ス 四
- 0023 大蔵省 一 旧銅貨價格改定ニ付従前金銀錢貸借 法律省  
其半ノ号 債比較ヲ定ム 五
- 0024 布告 一 華士族卒及再立諸藩並一般人民家祿抵 法律省  
當ノ貸借受理不受理ノ期限 六
- 0029 全上 一 平民相互ノ貸借同上 法律省  
其半ノ号 七
- 0032 全上 一 同上動産不動産ヲ質物ニ取置ク分ハ期 法律省  
其半ノ号 限前ニ係ルト雖モ受理 八
- 0033 稟候 一 地所貸借ノ規則調査ニ係 大蔵省  
其半ノ号 九
- 0036 布告 一 動産不動産書入金穀貸借規則 法律省  
其半ノ号 十
- 0038 稟候 一 徵兵自己ノ負債退官ノ後辨償 大蔵省  
其半ノ号 十一
- 0040 布告 一 金穀貸借請人証人辨償規則並刑正ニ係 法律省  
其半ノ号 十二
- 0048 稟候 一 官方貸下金ノ内大蔵省檢印アル分ハ受 大蔵省  
理裁判 十三
- 0062 全上 一 官物ヲ私借スル者ノ處分 法律省  
其半ノ号 十四
- 0063 内務省 一 各社々用タリ氏氏子等ヨリ金穀借入ヲ 法律省  
其半ノ号 十五

マイクロ  
コマ番号

禁ス

- 0064 稟呈府達 一 東京府社寺所有ノ稅地貸借規則 法律省  
其半ノ号 十六
- 0069 布告 一 地所質入書入規則並改正増補ニ係 法律省  
其半ノ号 十七
- 0087 稟候 一 書入地々券ヲ債主ニ交付スルハ協議ニ 法律省  
任ス 十八
- 0089 全上 一 名東縣下地所質入法改正 法律省  
其半ノ号 十九
- 0114 全上 一 白川縣實地改正延期 法律省  
其半ノ号 二十
- 0121 全上 一 質入書入地結約満期ニ至リ地主失踪死 法律省  
其半ノ号 二十一
- 0123 司法達 一 質入書入地一方承認セザル地券書替ヲ 法律省  
ナレハ債主ノ所有トス 二十二
- 0126 稟候 一 質入書入地証書ニ與書スル戸長及記入 法律省  
其半ノ号 二十三
- 0128 稟候 一 同上戸長與書成式ニ遵ハレム布告前ノ 法律省  
其半ノ号 証書總テ無効ト為スニ非ルノ辨 二十四
- 0131 布告 一 建物書入質并建物賣買讓渡並改正追加 法律省  
其半ノ号 五條 二十五
- 0152 稟候 一 建物書入質戸長與書ハ地所番号ト二重 法律省  
其半ノ号 書入等ヲ審査証印スルニ止リ建物圖面 二十六
- 0154 稟告 一 借地ニ在ル建物ヲ書入質トナス時ハ債主 法律省  
其半ノ号 主該地主ナレハ其事由ヲ証書中ニ記載 二十七
- 0155 稟候 一 諸建物書入質證書ニ造作ノ有無記載 法律省  
其半ノ号 一人民所有ノ船舶賣買又ハ書入質トナス 二十八
- 0158 布告 一 時ハ諸建物書入質及賣買讓渡規則ニ準 法律省  
其半ノ号 二十九

マイクロ第二編 一六民法

マイクロ  
コマ番号

六二二

0161 稟候 一賞典米引當貸付ノ令ハ一般貸借ト同ク  
大正三月廿六日  
三十一

0162 布告 一質地ヨリ起ル訴訟難賣ノ手續  
大正三月廿七日  
三十一

0164 布告 一娼妓藝妓解放ニ由リ此ニ関スル貸金ハ  
返辦セシメス  
業取締  
大正三月廿七日  
三十二

0170 稟候 一借錢貸借ニ人身ヲ書入トスルヲ禁ス  
但八月廿五日  
期内務  
三十三

0173 全上 一社寺旧米印地除地等ノ地租抵當賃借ノ  
通使ナリ  
大正三月廿七日  
三十四

0192 教部布告 一社寺ニ於テ金穀借入ハ氏子檀家總代ノ  
教部布告  
大正三月廿七日  
三十五

0196 稟候 一同上布告改正ノ稟議  
大正三月廿七日  
三十六

0199 布告 一貸金銀利足相對示談證文ノ記載セシム  
大正三月廿七日  
三十七

0201 全上 一法律上ノ利息ハ一ヶ年百分ノ六トナス  
大正三月廿七日  
三十八

0203 布告 一全穀渡方期限延滞スレハ利足ヲ定メ議  
書更換セシム  
但利息ヲ生  
大正三月廿七日  
三十九

0205 稟候 一全穀貸借利息算計方改正  
大正三月廿八日  
四十

0206 布告 一利息制限法  
大正三月廿八日  
四十一

0210 司法八達 一司法省九年第八拾号違取消  
大正三月廿八日  
四十二

0213 實事 一華族中山信徴戊辰前元松密縣下ノ貸附  
金穀ヲ私有セシム  
大正三月廿八日  
四十三

0214 外人布告 一地所外國人ノ賣渡及賃入等ヲ禁ス  
大正三月廿八日  
四十四

0215 稟候 一外國人ノ地所相對貸借期限  
大正三月廿八日  
四十五

0217 布告 一外國人ノ地所家作賃渡約定方同改正  
大正三月廿八日  
四十六